

平成 2 2 年度盆休期の運転計画について

平成 2 2 年 7 月 1 4 日

平成 2 2 年度盆休期における貨物列車の運転計画につきましては、コンテナ列車の運転本数を前年比 1 0 8 . 8 % と増加させる計画としました。

これは、輸送量が緩やかに回復し前年を上回る基調となっていること、また曜日配列上、各荷主企業の休日が 1 3 日 (金) から 1 5 日 (日) の 3 日間に集中し、前年と比較して短縮されることを踏まえたものです。

期間中、8 月 1 1 日 (水) 集荷分までは、ほぼ通常通りの運転とし、8 月 1 2 日 (木) は、輸送需要の減少に合わせ、一部列車を運休としています。

盆休期の中心となる 8 月 1 3 日 (金) から 8 月 1 5 日 (日) 発の列車については、主要都市間で列車を毎日運転することとし、積合せ貨物及び季節物資等にお応えできる運転計画としています。

また、8 月 1 6 日 (月) 集荷分については各地帯間でのご利用が可能であり、8 月 1 7 日 (火) の集荷分からは、ほぼ通常通りの運転となります。

	8/11	12	13	14	15	16	17	18
本年	水	木	金	土	日	月	火	水
前年	火	水	木	金	土	日	月	火

【期間中の曜日配列】

1 . 運転計画期間

平成 2 2 年 8 月 1 1 日 (水) ~ 8 月 1 8 日 (水) (合計 8 日間)

2 . コンテナ列車

運転本数 8 6 3 本 (前年比 1 0 8 . 8 %)

3 . 車扱列車

運転本数 9 7 本 (前年比 1 0 3 . 2 %)